



From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト2020年間ハイライト - 日本2019年度
補正予算、期間：2020年3月～2021年3月

平和維持活動に 対する支援

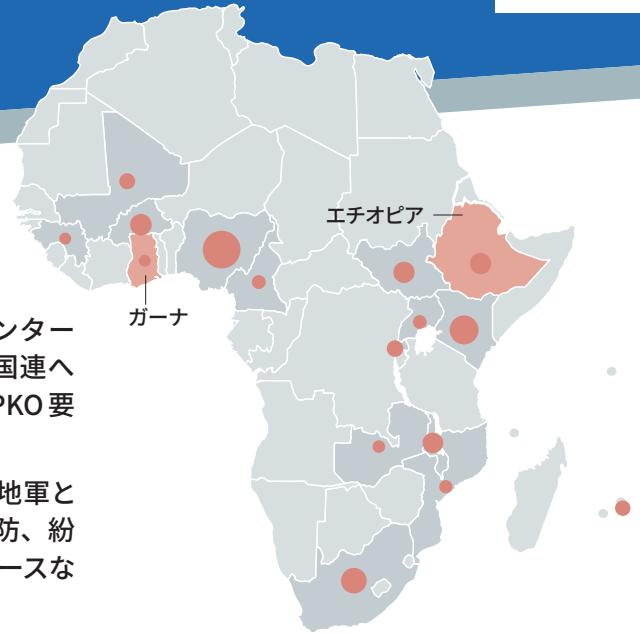


エチオピア

「エチオピア連邦民主共和国平和支援訓練研究センター (FDRE-PSTI) 能力構築」プロジェクト。エチオピアは国連への最大の部隊派遣国の1つであり、8,300人を超えるPKO要員を現地に派遣しています。

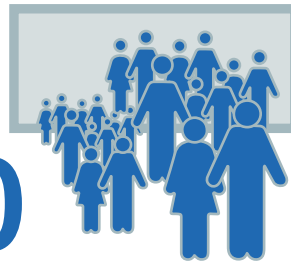
エチオピア国際平和支援訓練センター (PSTI) は、現地軍と国際軍、警察、民間の平和維持専門家向けに、紛争予防、紛争管理、紛争後の復興と対話、交渉、調停に関するコースなどの国際的な訓練を提供しています。

このイニシアティブは、日本政府、UNDP、日本の防衛大学校の支援を受けています。



紛争予防、紛争後の復興、スタッフの能力構築に関する短期訓練コースを提供。

40



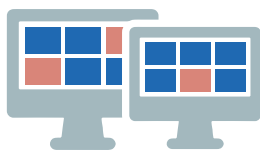
アフリカ連合、国際連合、欧州連合などからの研究者や外交官など、40名の代表者が第2回目の国際フォーラムに出席。

ガーナ

「ギニア湾の安全と治安を確保するための海上保安能力の育成」プロジェクト

「ギニア湾の安全と治安を確保するための海上保安能力の育成」は、海賊行為を含むギニア湾における海上犯罪を取り締まるべく、研究と能力育成を通じて、関連する地域・国際海事協定の効果的な履行を促進することを目的としています。

このプロジェクトは、日本政府からの資金提供とUNDPとのパートナーシップにより実現されました。



地域の統治機構と能力の向上のための一連のオンライン会議を開催



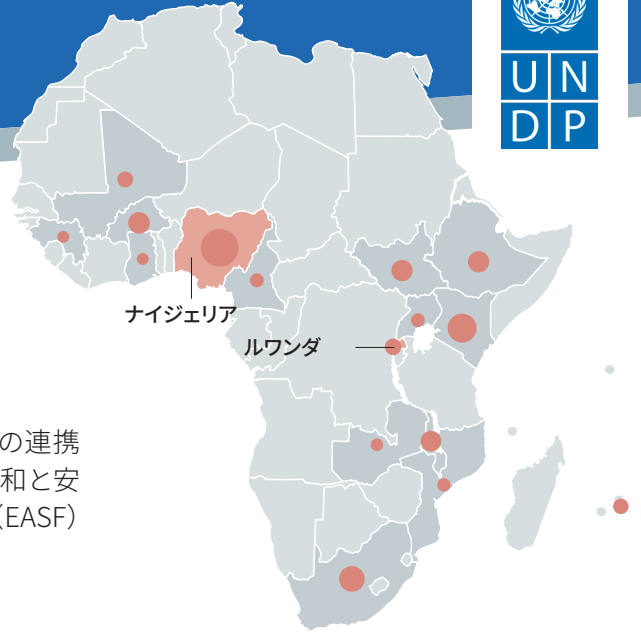
E海区とF海区のECOWAS諸国7カ国の職員90人が、海上犯罪の予防と協力関係構築の能力強化のために開発された訓練マニュアルの恩恵を受けます。



From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト 2020 年間ハイライト – 日本 2019 年度
補正予算、期間：2020 年 3 月～ 2021 年 3 月

平和維持活動に
対する支援



ルワンダ

「ルワンダ平和アカデミーの能力強化」プロジェクト

このプロジェクトは、ルワンダ平和アカデミーと日本政府の連携により実現しました。その受益者は、東アフリカ地域の平和と安全の強化を任務とする地域組織である東アフリカ待機軍（EASF）です。

24

軍、文民要員 24 人（男性 17 人、女性 7 人）が「武力紛争法」コースに出席

28

東アフリカ待機軍（EASF）に加盟している、コモロ、エチオピア、ケニア、ルワンダ、ソマリア、スーダンの 6 カ国から 28 人（軍 10 人、警察 5 人、文民要員 13 人）が、「性的暴力とジェンダーに基づく暴力」コースに出席

27

軍、警察、文民要員 27 人（男性 13 人、女性 14 人）が「民間人の保護」コースに出席

124

軍、警察、民間領域の平和維持専門家、その他の参加者 124 人が潜在的な受益者

ナイジェリア

「国内と地域の平和支援活動強化」プロジェクト

22

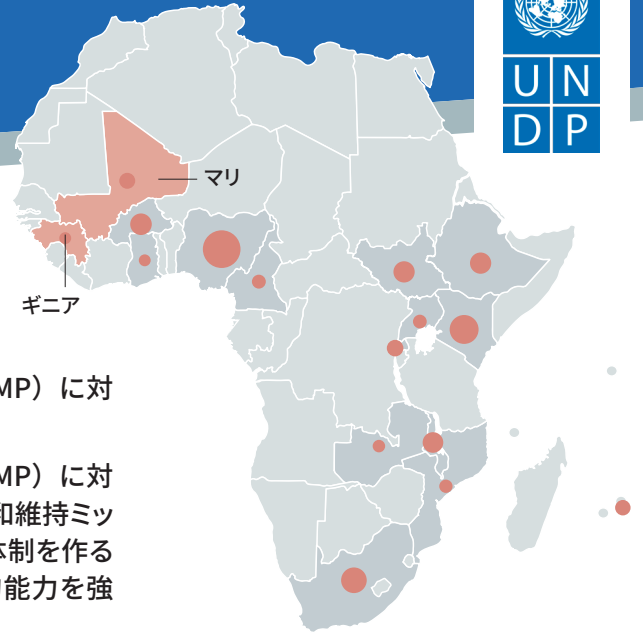
ナイジェリアの軍および治安部隊、ECOWAS 委員会、外務省、NGO からの参加者 22 人（女性 10 人、男性 12 人）が、アブジャで開かれた UNDP 主催の「武装紛争における民間人の保護（POC）」コースに出席



From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト 2020 年間ハイライト – 日本 2019 年度
補正予算、期間：2020 年 3 月～ 2021 年 3 月

平和維持活動に 対する支援



ギニア

「キンディア州サモレヤのギニア平和維持センター（CEOMP）に対する支援」プロジェクト

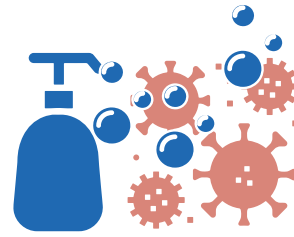
「キンディア州サモレヤのギニア平和維持センター（CEOMP）に対する支援」の目的は、国連の標準的手続きに則って国連平和維持ミッションを遂行するために必要な資源と能力を備えた公的体制を作るとともに、同ミッションに派遣する部隊を養成する国家的能力を強化することです。

このプロジェクトは日本政府の資金提供を受けており、また UNDP コア資金配分枠（TRAC）の資金を補完的に有効活用しました。

30



兵員や軍事要員を含む 30 人の参加者が、国連平和維持活動における展開の準備態勢を整えるべく、危機、非常事態と災害、平和維持、ギニア平和維持センター兵站基地の改修を通じた訓練を享受



パンデミックとの闘いを支援するため、石けん、消毒剤、マスク、バケツ、体温計などの入った衛生キットを配布。

マリ

「マリおよびリプタコ・グルマ地域における平和持続のためのアリウン・ブロンダン・ベイ平和維持学校支援」プロジェクト

このプロジェクトの目的は、国境地帯の治安要員の能力構築を通じて、マリおよびリプタコ・グルマ地域のアリウン・ブロンダン・ベイ平和維持学校を支援することです。

72



72 人の参加者（うち 47% が女性）が、紛争解決に関する 3 日間のワークショップに出席

33



各国が経験した紛争予防および紛争管理の事案 33 件を特定

17



軍、警察、文民要員 17 人が、民軍連携（CIMIC）分野のスキルを習得

139



軍、警察要員 139 人が、平和維持活動分野のスキルを習得